

日光市読書ボランティア連絡会主催



知って 学んで やってみよう!

## 学校図書館でできること！読み聞かせ編

今年度も赤木かん子氏をお迎えして学校における読み聞かせについてのお話を伺う機会を持つことが出来ました。午前中は今の子ども文化についてと読み聞かせ、午後は自然科学4類の本や科学絵本の読み聞かせについて学びます。学校図書館司書、読み聞かせボランティアの方の勉強の場になればと思います。

学校図書館をよりよくしたい方、読み聞かせボランティア・図書館ボランティアされている方、興味のある方、ぜひご参加ください。

平成29年12月2日(土)

講師：赤木かん子氏

本の探偵として知られる赤木かん子さん。読み聞かせや本の紹介、学校図書館運営・選書に関するアイデア本を多く出版され、実践されています。

会場：日光市民活動支援センター

AM10:00～AM12:00

講演 「今の子ども文化と読み聞かせ」

AM12:00～PM1:30 講師との昼食交流会 (希望者は、各自実費)

PM1:30～PM4:00

講演 「自然科学の本の読み聞かせ」 AM・PMともに定員：50名  
(参加無料)



※託児あり(無料)・・・お申し込みの際、お申し付けください。

《お問い合わせ、申し込み》

日光市読書ボランティア連絡会

高橋恭子 090-5413-1800

メール nbv2008421@yahoo.co.jp

(件名:赤木かん子講演申込みにてお願いします)

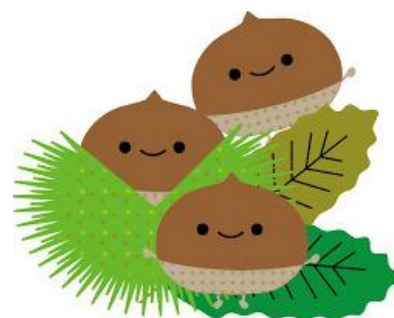
National Institution For Youth Education  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を  
おこそう

## 赤木かん子講演 お申込書

お名前	*参加希望に○印をお願いします。AM( )昼食交流会( )PM( )		
ご住所			
ご連絡先		託児	なし・あり お子さんのお名前 ( )

### ～講師紹介～



赤木かん子（あかぎかんこ）

児童文学評論家。長野県松本市生まれ、千葉育ち。法政大学英文学科卒業。1984年に、子どもの頃に読んでタイトルや作者名を忘れてしまった本を探し出す「本の探偵」として本の世界にデビュー。以来、子どもの本や文化の紹介、ミステリーの紹介・書評などで活躍している。

- ・『自然とかがくの絵本 総解説』自由国民社 2008
- ・『今こそ読みたい児童文学 100』筑摩書房 2014
- ・『子どもを本嫌いにならない本』大修館書店 2014

【Q】小学校で読み聞かせのボランティアをすることになりました。本を選ぶとき、どういうことに気をつければいいでしょうか。

【A】子どもたちに本を読んでやるいちばん大きな究極の目的は、子どもたちを“幸福にすること”です。

ですから、もしある本を読んでやって、その子が不幸になるならば……それはやめないとはいけません。これを読んでやってこの子は幸福になるかしら？ と考えて、不幸になるな、と思うのならやめないとはいけないのです。